



松一小だより

学校教育目標

- なかよく
- かしこく
- たくましく

4・5月号

令和6年4月17日

児童数：355名

芽から花、そして、実へ

校長 鈴木 寿

令和6年度、創立152年目が始まりました。355名でのスタートです。

学校教育目標の「なかよく」「かしこく」「たくましく」のもと、全教職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいります。



【入学式 6年生の活躍】

昔から「教育は、家庭の教で芽を出し、学校の教で花が咲き、世間の教で実がなる」と言われます。今日、子供を取り巻く生活様式や生活環境は大きく変化しています。新しい時代の流れ、社会の急激な変化に伴い、教育改革の波も次から次に押し寄せてきます。

このような時代だからこそ、保護者や地域の皆様と共に学校づくりを進めていくことが大切であると考えます。次代を担う子供たちのために「家庭」「学校」「地域社会」が強い絆のもと、教育にあたらなければならないと考えます。

そして、子供たちにとって「この学校で学べてよかった」、保護者の皆様にとって「この学校に通わせてよかった」、教職員にとって「この学校で働けてよかった」と思えるよう、一枚岩の組織としての学校づくりを進めてまいります。

引き続き、本校の教育活動への深いご理解と温かいご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

入学式式辞から（「あいうえお」で勉強）

- 「あ」いさつ：朝起きたら「おはようございます」、学校に行くときは「いってきます」、あいさつはとても大事です。
- 「い」いへんじ：名前を呼ばれたら、「はいっ」と元気な返事をしましょう。
- 「う」んどう：学校では、いつも元気よく運動しましょう。「太陽の時間」には、みんなで外に出てたくさん遊びましょう。
- 「え」がお：友達、お兄さんお姉さん、お家の人、地域の人、学校を好きになって、いつも「えがお」でいてください。
- 「お」ともだち：学校はたくさんのお友達をつくる場所です。「あいさつ」「いいへんじ」「うんどう」「えがお」で、お友達をたくさんつくりましょう。